

令和二年度
自己評価報告書

令和3年3月11日
専門学校名古屋デンタル衛生士学院

I 学校の現況

- ・法人名：学校法人 薫育学園（2020年3月31日現在）
- ・設立：昭和50年3月
- ・所在地：名古屋市天白区平針三丁目1601番地
- ・理事長：飯野新太郎
- ・設置学科等
専門学校名古屋デンタル衛生士学院（医療専門課程）
歯科衛生士科 昼間 3ヶ年 入学定員70名（女子）
設立：昭和51年4月
校長：飯野新太郎
- ・教職員数 67名（専任教員 6名 職員 3名 非常勤58名）
- ・学生数 157名

●法人の概要

歯科医療に対する国民の需要が増加し、昭和50年飯野輔司氏により学校法人薫育学園を設立。同時に学校基本法、学校教育法の趣旨を遵守した歯科技工士養成所、名古屋デンタル学院を設立、翌昭和51年に歯科衛生士養成所を併設しました。更に同年歯科技工士の専門学校への認可申請、昭和56年には歯科衛生士の専門学校の認可申請を経て同年4月、専門学校名古屋デンタル技工士学院・専門学校名古屋デンタル衛生士学院として各単独校の名称変更と天白区原三丁目103番地にて合同校舎竣工。昭和60年、収益事業部門として歯科技工所を開設、平成9年には歯科技工士専攻科を増設しました。

また、『建学の精神』に基づく独創的教育方針のもと、理想的な知識や技術を習得すべく、広くその門を開き優秀な学生を募り、国民の健康保全の増進に寄与する歯科医療人の育成を目指しています。

なお、専門学校名古屋デンタル技工士学院につきましては平成20年4月1日付にて閉校し、平成21年4月1日付にて、収益事業部門の歯科技工所を廃止いたしました。また、専門学校名古屋デンタル衛生士学院につきましては、平成21年4月1日より三年制移行と新校舎（天白区平針三丁目1601番地）への移転を行いました。

Ⅱ 評価の基本方針

● 教育方針及び教育理念

【教育方針】

本校の教育理念は、『建学の精神』に示されているように、医療人にとって何よりも大切な「強い心」「優しい心」「素直で謙虚な心」を涵養することを目標に人間性豊かな、また優れた知識を持った真の医療人を育成することにあります。

そのため、本校では昭和51年の開校以来、充実した施設・設備のもと、高齢者・障害者施設での臨地実習、少人数単位での研究と発表会、また芸術鑑賞など独自のカリキュラムを取り入れ、経験豊かな多数の教育陣のきめ細かい熱心な指導のもと、高度な専門技術を持った「人に優しい」歯科医療スタッフ育成につとめています。

【教育理念】

『建学の精神』

一、進取(しんしゅ)の道(みち)

歯学の進歩に遅れることなく、常に新しい知識、技術の習得に励み、理想の実現に向かい、挫けることなく努力する、心の強さを養う。

一、生命(いのち)の倫(みち)

生命の尊さ、健康の大切さを心に刻み、自分たちの知識や技術が、人々の幸せに貢献できることを喜びとする、優しい心を養う。

一、真実(まこと)の道(みち)

礼節を重んじ、誠意をもって事に当り、人の意見に率直に耳を傾ける、素直で謙虚な心を養う。

Ⅲ 評価の目標及び実施方法

● 評価の目標

「専修学校における学校評価ガイドライン」の評価項目に基づき「歯科衛生士養成所自己点検表」の項目を参考に自己評価を行うことにより教職員の意識の向上と学校教育の資質の向上を目的とします。

● 実施方法

自己評価項目

- ・ 教育理念
- ・ 学校運営
- ・ 教育活動
- ・ 学修成果
- ・ 学生支援

- ・教育環境
- ・学生の募集と受入れ
- ・財務
- ・法令等の遵守
- ・社会貢献・地域貢献

上記項目を以下の基準の点数化で評価します。

適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

①自己評価項目及び自己点検項目を踏まえ校内評価委員会（委員長：校長、委員：事務局長、教務主任）を開催

②学校評価委員会の開催

③評価結果は教職員、理事、監事、評議員と共有し学校評価委員会の報告書を利害関係者（私立学校の一部を改正する法律等の施行に伴う財務情報の公開等について）を始め広く希望者（愛知県情報公開条例による）に対し法人設置の刊行物にて公表する。

●評価項目の取組状況及び課題と今後の取組

・教育理念

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか				4
学校における職業教育その他の教育指導の特色は何か				4
社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか			3	
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・関係業界・保護者等に周知がなされているか			3	
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか			3	

①取組状況と成果

教育方針に掲げる人間性豊かな学生を育成するために、芸術鑑賞や体験学習、フラワーアレンジメントなど教養講座として実施している。また、学校独自のカリキュラムとして女性学を取り入れ、患者様との信頼関係を築くうえで大切な第一印象についての必要性、方法を実践している

入学時のオリエンテーションで教育方針、教育理念を説明している

歯科医療のニーズにあわせ、高齢者歯科、摂食嚥下などの講義、実習を取り入れている
 学則変更に伴い本校の特色である「女性学」を2年生の単位としてより充実させ実施する予定となっている（2021年10月変更承認済み）（現在は教養講座として実施している）

②今後の課題と取組

社会、歯科医療のニーズに対応できるよう講義、実習内容の充実さらに科目についても検討を重ねていく必要がある

今年度は2年時に卒業生を講師としてスケーリングの臨床的応用編として講義・実習を実施予定である。訪問歯科に関する講義も保健指導（3年）の中で実施予定である。

・学校運営

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
目的等に沿った運営方針が策定されているか			3	
運営方針に沿った事業計画が策定されているか			3	
運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか			3	
人事、給与に関する規程等は整備されているか			3	
教務・財務等の組織整備など意識決定システムは整備されているか			3	
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか			3	
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか			3	
情報システム化等による業務の効率化が図られているか		2		

①取組状況と成果

運営方針や事業計画は毎年度において単年度に関しては行事計画を作成し、例年実施しているが今年度に関しては新型コロナウイルスの影響で度重なる変更を余儀なくされている。また、中期展望は経営計画（5カ年計画）も現段階では作成の着手ができ兼ねている状況である。

組織の意思決定機能は事務、教務とも組織図において指示系統を意識している

人事、給与を含む就業規則と諸規定については整備済みで諸事規定に伴って運営を行っている

教育活動に対する情報は自校ホームページにて掲載している

情報システム化は既に、学校会計、学校給与、学生募集を実施している

②今後の課題と取組

組織の意思決定について各々の権限表記を明確にする

諸規定について、新型コロナウイルスの影響による就業を見直す際に給与規程に一部修正変更の必要性が生じたため、11月の定例役員会にて議事として審議承認されました。

また、長期間に渡り未改定であった教職員の給与基準について見直しを行い役員会にて提案いたします。

学生募集ソフトに付加されている教務関連機能ですが、現段階では有効に機能活用されていないため再度積極的な利用を意識します。

・教育活動

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか			3	
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか			3	
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか			3	
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか			3	
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか			3	
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか			3	
授業評価の実施・評価体制はあるか			3	
職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか		2		
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか			3	
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか			3	
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか			3	

関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含め）を確保するなどマネジメントが行われているか			3	
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか			3	
職員の能力開発のための研修等が行われているか		2		

①取組状況と成果

教育方針、教育理念に合致した教育内容で実施されている

学生の効果的な教育のために各学年クラス担任を配置し、生活面を含めたきめ細やかな指導を実施している

臨床実習担当指導者に対しても成績評定会、講師会を開催し学生指導の指針、成績評価方法など情報共有をすることで適切な評価の実施に努めている

今年度は講師会等が実施できず施設へ訪問し情報共有を行っている

臨床実習施設においては、病院や一般歯科、矯正歯科、小児歯科など専門性の高い施設で実習することにより医療現場での歯科衛生士の役割や技術、知識の習得ができています

臨地実習においても乳幼児から高齢者に係る幅広い施設での実習を実施している

また社会福祉協議会と連携し地域の高齢者に対し口腔普及活動を実施している

今年度は新型コロナウイルスの影響で限られた施設での実習となりました

②今後の課題と取組

専任教員には歯科衛生士専任教員講習会を受講し、専任教員認定歯科衛生士の資格を取得するよう指導している。現在のところ本校で取得している教員数は少なく、今後増やしていく努力が必要である

今年度は新型コロナウイルスの影響で実施されず

より質の高い教育を目指すためには学生からの授業に対する評価を取り入れていくことが必要である

評価のあり方について、まずは教務間でしっかりと話し合っていくことと、評価方法については学生からの評価に偏らない方法を検討するとともに、それを生かしていくことに重点を置く

・学修成果

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
就職率の向上が図られているか			3	
資格取得率の向上が図られているか			3	
退学率の低減が図られているか			3	
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか		2		
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか		2		

①取組状況と成果

国家試験合格を目指し、3年時には国家試験対策として非常勤講師によるまとめの講義、専任教員による補習授業を実施している

模擬試験などを実施し全国的なデータを知ることによりモチベーションの向上につながっている

成績不良者には専任教員が授業後の補習授業を実施している

担任が学生に対してきめ細やかな指導を行うことにより退学者の減少につながる様努力している

②今後の課題と取組

昨年度の国家試験合格率を踏まえ、国家試験対策についての在り方、方法について再検討が必要である

国家試験補習授業の開始時期を早める、また学校の開放時間を延長するなど実施した専任教員が行う国家試験対策の内容、教科について見直しを始めている

今年度は国家試験対策の時間数を増やし、また開始時期を12月からと早くから開始することとした。新型コロナウイルスの影響で教務の国家試験対策の時間が少なくなってしまったため科目を絞り込みより点数のとれる教科を中心に実施することとした。

・学生支援

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか			3	
学生の健康管理を担う組織体制はあるか			3	
課外活動に対する支援体制は整備されているか			3	
学生の生活環境への支援は行われているか			3	
保護者と適切に連携しているか			3	
卒業生への支援体制はあるか			3	
関連分野における業界との連携による卒後の再教育プログラム等が行われているか			3	
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか			3	
専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか			3	

①取組状況と成果

新型コロナウイルスの影響で公的機関の緊急支援制度が創設され、家計急変者に対する告示等を行う際に、内容把握に行き届かなかった事ありました。混乱する日々の経過と共に情報も膨れあがり、至らぬ点もあったと思われます。

学生の健康面については年一回の健康診断を実施しクラス担任を中心とし学生の様子を注意深く観察している

保護者には欠席が続き、様子がおかしいなどの状況がみられた場合には連絡をとり対処している

体調不良者で欠席が続いたりした学生には連絡を入れ必要であれば保護者との連絡を取っている。

成績に関しても成績表の郵送、また不良者に対しては保護者に連絡をとるなど早めに対処するようにしている

新型コロナウイルスに対する種々様々な緊急支援制度が公的機関を通じて実施された。

学校独自の歯科医院奨学金制度を実施している

校友会研修会が実施できていない

②今後の課題と取組

専任教員においては各自がクラス担任を持ち、実習教科を2つ以上担当するなどしており教員の不測の事態に備えられるよう、実習補助教員を増員し、対応できるようにしていく必要がある

実習補助教員は増員されたが、人員不足のため主体となる教務の負担が増えているため不測の事態の対応に不安がある

また経験年数の短い教員についてのサポート体制についての見直しが必要であると考えサポート体制が十分になされていない。教務が日頃の授業、事務仕事に追われなかなか難しいのが現状である

新型コロナウイルスの影響による家計急変の状況は今後も継続していくと考えられるため、今後も支援に対する情報を正確に且つ迅速に情報処理を行うと共に、学校独自の緊急支援制度の拡充についても様々な意見を拝聴しながら役員会にて協議して参ります

2019年度末をもって未承認となった専門教育訓練給付金の指定について、条件が再び整ったことで2020年10月に新規申請を行い2021年2月に指定講座として認可されました。

・教育環境

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか			3	
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか			3	
防災に対する体制は整備されているか			3	

①取組状況と成果

養成所指定規則上の施設、専修学校設置基準上の施設についての法令遵守を行っている
インターンシップ、海外研修制度に関しては実施をしていない

防災整備は学生一人一人に防災グッズを配布し指定のロッカーに常備させている

新型コロナウイルスの予防対策として遠隔授業実施に対するソリューションの確定やそれに付随する消耗備品なども検証採用いたしました

②今後の課題と取組

施設・設備は建築後10年経過しているので更新計画を策定

防災は学校全体としての備蓄品を検討する

遠隔授業に対する講義の質を上げるため、PCの買い換えや通信環境の整備などを実施した。
また、次年度も遠隔授業との併用が欠かせないと思われるため、学生の周辺環境も踏まえた
対策強化を行って参ります

・学生の募集と受入れ

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組が行われているか			3	
学生募集活動は、適正に行われているか			3	
学生募集活動において、資格取得・進学又は就職状況等の情報は正確に伝えられているか			3	

①取組状況と成果

今年度は高校訪問繁忙期である春期（4月）から緊急事態宣言が発出された事もあり、ほぼ訪問が出来ない状況である

募集時期に関しては高等学校進路指導協議会との規定を遵守している

②今後の課題と取組

早期化する募集活動に対して有効な手段であろうAO入試について2022年度からの学生募集から実施するよう役員会にて議事諮問を行います

SNS告知の充実を図ったが数値データ上ほど効果が感じられなかったため、更に業者とのヒアリングを重ね、効果の相乗を訴求します

今年度の体験入学については大幅に人数を制限し一部リモートで説明をする等、本来実施すべく十分な活動ができませんでした。また、対面での体験入学開催が今後とも制限されると考えられるため、リモートを活用した説明会を充実させて参ります

なお、リモート説明会は比較的参加者の時間に幅があるため、現在の人員では対応し兼ねる可能性もあるため、将来的なことも踏まえ人員の増員を検討します

・財務

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか			3	
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか				4
財務について会計監査が適正に行われているか				4
財務情報公開の体制整備はできているか			3	

①取組状況と成果

昨年までの財務状況は安定していたと言えますが、今年度は新型コロナウイルスに関する衛生消耗品の高騰や入手困難、遠隔授業実施に対するソリューション構築費用や備品の購入感染予防に対する措置で例年になく支出費用の負担を強いられている

また、継続して5年間の予算計画書類を作成し、財政基盤の強化に努めている

コンサル契約を締結している公認会計士より財務諸表の確認と指導をいただいている

②今後の課題と取組

大規模修繕や大型設備の更新に備え更なる収支計画の充実を図る

情報公開に関しては学内に閲覧書類を整備しているが、今年度よりホームページにも情報公開コンテンツを作成し公開を行っている

・法令等の遵守

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか			3	
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか			3	
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか		2		
自己評価結果を公開しているか			3	

①取組状況と成果

年度当初から専任教員の募集を行っているが定数を満たしていません

個人情報に関しては取得に対する注意と漏洩に対する対策を実施、昨年からインターネット環境の接続強化を実施し万が一に備え財団の損害保険加入済み

自己評価報告書、学校関係者評価委員会報告書に関しては今年度当初から実施し情報公開を行っている

事務室内と多目的ホールに飛沫防止スクリーンを設置、実習室については教務の意見を聞き設置の検討を行う

②今後の課題と取組

自己評価とそれに伴う学校関係者評価委員会を実施する中で、問題点の改善は基より実施の時期や構成員等も細かく検討し、より活性化させます

・社会貢献・地域貢献

評価項目の取組状況及び課題と今後の取組	基準点数			
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか		2		
生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか		2		
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか		2		

①取組状況と成果

資源や施設を活用した社会貢献は天白区歯科医師会の会合や研修会場として施設の提供を行っている

②今後の課題と取組

地域活動に関しては毎年様々な行事が行われているが、本年度は新型コロナウイルスの影響

で全ての行事が中止となり参加も見合わせとなりました
生徒のボランティア活動に関しては、今年度の春学期（4月）に1ヶ月程の休校期間もあり
カリキュラムがひっ迫した状況にあるため実施は困難ですが、継続して啓発を試みます